昨年の９月、石垣焼の作品２点が大英博物館に収蔵された事を市長にご報告するため、表敬訪問しました。福岡県出身の私でも沖縄に寄与できることで、市長には今回の功績を暖かく祝福して頂き、八重山で 19 年頑張ってきた苦労が報われた瞬間でした。これからはもっと八重山・沖縄の発展の為、尽力して参ります。

八重山毎日新聞
Yaeyama Mainichi

2018(平成30)年 1月18日(木曜日)

発行所 株式会社八重山毎日新聞

「石垣の海イメージ」金子さん、作品説明

大英博物館収蔵を報告

石垣焼窯元の金子晴彦代表（56）＝浜崎町＝が15日午後、市役所に中山義隆市長を訪ね、ガラスと陶器を融合させた作品「耀変玳玻天目茶碗」「碧海油滴天目茶碗」が大英博物館に収蔵されたことを報告した。

金子代表は「石垣の鉄鉱石を使用し、石垣の海をイメージして作った作品を、毎年約600万人以上が来場する大英博物館に二つも収めてもらった」と喜びを語り、中山市長は「石垣焼という名前が出ることで、イシガキの名が世界にPRされる。今後とも活躍を応援したい」と祝福した。

大英博物館に収蔵された作品について説明する金子晴彦さん＝15日午後、石垣市長室